

siRNAとゲノム編集技術を用いた遺伝子機能解析の基礎と実際

RNAi技術およびゲノム編集技術は遺伝子の機能解析の基盤となる技術です。それぞれの技術の原理と実験の流れを理解した上で使いこなすことが大切です。

本説明会ではGEヘルスケア社から講師をお迎えし、RNAi技術としてsiRNAを用いたノックダウン実験、ゲノム編集技術としてCRISPR/Cas9を用いたノックアウト実験の基礎から応用まで詳細に説明を行って頂きます。皆様のお申込をお待ちしております。

日時：2015年12月11日（金）15:00-17:00

定員：40名

場所：医学部 A棟 A103・107室

※当日は会場に直接お越しください。

申込方法：メール（12月10日（木）17:00締切）

件名に「第147回説明会参加申込」、本文に氏名・所属名（研究室名等）を明記の上、下記アドレス宛にお送りください。

*医科学修士の方は「平成27年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載してください。



=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター（総合解剖センター棟4階東側）

メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter>

	この説明会は「平成27年度 医学研究技術実習」 受講時間にカウントされます 受講時間：2時間		案内 HP
			連絡用 メール アドレス